

「ノルバデックス[®]」と「ノルバスク[®]」の 販売名類似による取り違い注意のお願い

2016 年 3 月

アストラゼネカ株式会社

ファイザー株式会社

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、アストラゼネカ株式会社が製造販売する「ノルバデックス（タモキシフェンクエン酸塩）：抗乳癌剤」とファイザー株式会社が製造販売する「ノルバスク（アムロジピンベシル酸塩）：高血圧症・狭心症治療薬／持続性 Ca 拮抗薬」では、両薬剤を採用頂いている施設のみならず、ノルバデックスのみを採用頂いている施設（ノルバスクの未採用施設）においても、処方オーダーシステムにおける両薬剤の選択ミスの事例が報告されております。

また、この選択ミスは、乳癌もしくは高血圧・狭心症を診療している科以外の診療科を受診した患者の持参薬処方においても認められております。

このため、特に重要と考えられる処方オーダーシステムにおける薬剤の選択ミスを未然に防ぐための対策及び処方監査によって誤処方を防いだ例をご紹介します。

また、既に取り違い対策を導入されている施設におかれましても、異動や非常勤等の理由によりその対策について十分に把握されておらず、選択ミスが生じる事例が報告されております。そのため、既に導入済であっても、改めて院内における対策の周知徹底をお願い申し上げます。

是非ご一読頂き、これらの薬剤を処方又は調剤頂く際には、薬効及び販売名等を今一度ご確認くださいませようお願い申し上げます。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

処方監査により選択ミスが判明した実際の事例

＜事例 1.＞	薬剤部での調剤時に、処方されたノルバデックスは患者の疾患と処方病棟から考えて間違いではないかと思い、医師に疑義照会し発覚した。患者には処方されていないため、影響はなかった。
＜事例 2.＞	退院処方のオーダーの内容を配薬確認表を用いて確認しているとノルバスクが処方されておらず、配薬確認表に記載のないノルバデックスがオーダーされていることに気が付いた。
【背景】	それぞれの処方医が「ノルバスク」を処方するためにノルバの 3 文字検索の結果、＜事例 1.＞では、薬剤の名称が類似しているノルバスクは、取り違い対策のため後発品に切り替えられていたため、「ノルバデックス」のみ表示され、＜事例 2.＞では、「ノルバデックス」、「ノルバスク」の両方が表示されていたが、いずれの処方医も「ノルバデックス」を「ノルバスク」と思い込んでしまった。

処方オーダシステム対策を導入されていない施設におかれましては、
対策導入のご検討をお願いいたします。

また、既に対策を導入済みの施設におかれましても、
施設における対策の周知徹底をお願いいたします。

*既に“表示方法の工夫”に係る対策を導入されている場合でも、対策導入後の異動や非常勤等の理由により、その対策について十分に把握されておらず、選択ミスが生じる事例がくり返し報告されております。

医療機関での処方オーダシステムにおける対策事例

【表示方法の工夫】

薬剤マスターに登録されている薬剤表示名称・表示方法を変更・工夫し、ノルバデックスとノルバスクが間違えて選択されないようにする。

注：システムの仕様により、院外処方せんの印字にも反映される場合があります。必ず、システムの仕様をご確認下さい。

- 販売名の類似した薬剤は、薬剤名称に薬効を付けて表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス
ノルバスク

変更後の表示：＜抗女性ホルモン剤＞ノルバデックス
＜Ca拮抗薬＞ノルバスク

- 販売名の類似した薬剤が選択された際に、ポップアップ画面等により、選択した薬剤に間違いがないか確認を促す：

例) ノルバデックスを選択した場合：「抗乳癌剤ですがよろしいですか？」

ノルバスクを選択した場合：「高血圧・狭心症の薬ですがよろしいですか？」

- 抗癌剤等のハイリスク薬は、薬剤名称に★等のマークを表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス錠 10mg

変更後の表示：★ノルバデックス錠 10mg

- 抗癌剤等のハイリスク薬は、薬剤名称に色を付けて表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス錠 10mg

変更後の表示：ノルバデックス錠 10mg

【検索方法の工夫】

薬剤マスターに登録されているノルバデックス（もしくは抗癌剤等のハイリスク薬）の検索キーを変更・工夫し、特定の接頭語を付けないと検索されないようにする。
（間違えて検索・選択できないようにする）

処方オーダシステムにおける対策例：

- ノルバデックス（もしくは抗癌剤）の接頭語を“ん”とした場合：

例) 「のるばでっくす」と入力しても、ノルバデックス錠は検索・表示されない
「んのるばでっくす」と入力すると、ノルバデックス錠が検索・表示される

ノルバデックス（タモキシフェン）またはノルバスク（アムロジピン）がご施設で初めて処方される患者様の場合や、持参薬処方で処方された際には、処方監査時に注意していただくようお願いいたします。

【選択ミス防止、誤投与防止のためのお願い】

【処方監査時だけでなく、交付時や配薬時も含めてのお願い】

掲載した事例では、適切な処方監査により薬剤の選択ミスによる患者への誤投与が未然に防止されておりました。抗癌剤等のハイリスク薬や処方オーダーシステムで誤入力しやすい医薬品を処方された患者様に対して、病歴や薬歴等の確認をお願いいたします。

- ① 患者へのインタビューにより、どの時点でどのような疾患で受診したか確認をお願いいたします。
- ② 処方箋に記載された処方科で処方される薬剤であるか確認をお願いいたします。
- ③ 併用薬、病名などの情報を利用し前回の処方歴および薬歴との照合をお願いいたします。

【ヒヤリ・ハット事例等の周知のお願い】

ノルバデックスとノルバスクの選択ミス防止の啓発と周知をお願いいたします。

- ① 新しく配属になった薬剤師の方を対象に、ノルバデックスとノルバスクの両薬剤を間違いやすい医薬品として認知する機会（研修等）を設けていただくようご検討をお願いいたします。
- ② ノルバデックスとノルバスクの両薬剤の販売名・薬効分類名を記載した表（本資料裏面参照）を薬局内に掲示していただく等ご活用ください。

ノルバデックスとノルバスク

この薬を処方または調剤いただく際にはご注意ください。

薬効分類名等

抗乳癌剤

高血圧症・狭心症治療薬・
持続性 Ca 拮抗薬

販売名

ノルバデックス

*「ノルバデックス」は、
アストラゼネカグループの登録商標です。

ノルバスク

*「ノルバスク」は、ファイザー株式会社の登録商標です。

製造販売元

抗乳癌剤
ノルバデックス錠 10mg
20mg
nolvadex® tablets 10mg; 20mg (タモキシフェン酸塩)
処方箋医薬品⁽¹⁾ 薬価基準収載
(注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

アストラゼネカ株式会社
〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号

持続性Ca拮抗薬
創薬、処方せん医薬品⁽¹⁾ 高血圧症・狭心症治療薬 医師基準収載
ノルバスク R 錠 2.5mg OD錠 2.5mg
錠 5mg OD錠 5mg
錠 10mg OD錠 10mg
日本薬科大学 アムロジピンベシラト塩酸塩・アムロジピンベシラト塩酸塩・アムロジピンベシラト塩酸塩
(注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

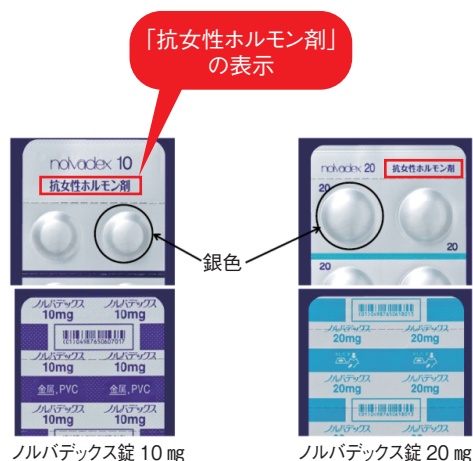
ファイザー株式会社
〒151-8589 東京都渋谷区代々木 3-22-7

PTP シートデザイン
及び特徴

PTP シート上部に
「**抗女性ホルモン剤**」の記載
表面が銀色（錠剤が見えない）

PTP シート裏面に
「**高血圧症 狭心症の薬です**」
の記載
表面が透明（錠剤が見える）

PTP シートの写真



錠剤の写真



*錠剤写真はノルバスク フィルムコート錠です

※製品をご使用の際は最新の添付文書をご確認ください。